

大きな声を上げて かみのかわ町おこし夏祭り

7月15日、かみのかわ町おこし夏祭りが行われ、大小様々なみこしや山車屋台が上三川通りを練り歩きました。

日が暮れるころには交差点にみこしや山車が集合し、夏の夜空にみこしのかけ声やおはやしの音色が響き渡りました。



県内のキャラクター集合



大きく声を張り上げて



みんなでみこしを担ぎました



会場にはおはやしや太鼓の音色が響きました



コミュニティ助成事業で備品を整備

コミュニティ組織の健全な発展を図るため、本郷コミュニティ推進協議会が、財団法人自治総合センターの実施するコミュニティ助成事業によりプロジェクター等などの備品の整備を行いました。

◎コミュニティ助成事業とは

財団法人自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として、コミュニティ活動備品の整備等に対して助成を行い、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するものです。



消防庁長官表彰

石橋地区危険物保安協会の馬場秀彦ば ばひひこ会長が長年の保安功労功績から消防庁長官表彰を受け、東京で開催された6月5日の全国危険物安全大会の席上で表彰状を受け取りました。

馬場会長は「この表彰はひとりの力ではなく、会員全体の努力が評価された結果」と周囲の協力への感謝を話してくれました。



表彰おめでとうございます



イベント参加者へ交通安全うちわを配布

交通安全の願いを込めて

上三川町交通安全母の会がうちわを配布しました

7月29日、第22回夕顔サマーフェスティバルINかみのかわの会場で、交通安全母の会が交通安全啓発用のうちわの配布を実施しました。

普段、歩行者やドライバーとして道路を通行している方々が集まる中で、一層交通安全意識が広まるよう願いをこめて手渡しをしました。

大切な川をきれいに

鬼怒川クリーン作戦・マスのつかみ取り大会

7月22日、鬼怒川の河川敷で鬼怒川クリーン作戦・マスのつかみ取り大会が行われました。

参加者たちは鬼怒川のごみ拾いをした後、特設会場でマスのつかみ取りに参加し、こどもたちは逃げるマスを捕まえようと、一所懸命手を伸ばしていました。

河川敷を利用した際は、自分たちのごみを必ず持ち帰りましょう。



たくさんとれました



上手にかけるかな

充実した夏休みのために

上三川小学校サマースクール

7月21日から28日の内の5日間、上三川小学校でサマースクールが行われました。今年で3年目となるサマースクールですが、今年は夏のドリルなどの宿題をするだけでなく、上三川高校の生徒や書道科の先生を呼んで、書道や絵画の指導もしてもらいました。

自転車の運転は気をつけて 交通安全子供自転車栃木県大会

7月6日、第51回交通安全子供自転車栃木県大会が鹿沼総合体育館で開催され、本郷小学校6年の高橋遥斗さん、齋藤陽仁さん、沢邊碧登さん、濱野裕真さん、古口翔さん、恩田大樹さんの6名が上三川町の代表として出場しました。

交通の規則などを問う学科テストや、基本的な乗り方をチェックする安全走行テスト、S字走行やデコボコ道の走行などをチェックする技能走行テストの実技テストを行い、20チーム中9位と大健闘いたしました。



テストの様子



今後の更なる活躍を期待します。

肉用牛の品評会で日本一

やなしまふみよし
梁島史好さんが全農肉牛枝肉共励会で最優秀賞

7月7日、東京都港区の東京都中央卸売市場食肉市場で、第19回全農肉牛枝肉共励会が行われました。

出品した交雑種の部で、最優秀賞に梁島史好さんが、受賞しました。

枝肉共励会とは、肉牛農家の方が丹精込めて育て上げた牛を、日頃の成果の集大成として出荷し、専門家による審査等技術的な勉強を行うため開催される品評会です。

地域の声を県政に 地域県政懇談会

7月19日、上三川いきいきプラザ大会議室にて地域県政懇談会が開催されました。

これは地域住民の方から県政に対する意見・要望を直接聴き、今後の県政運営に活かしていくことを目的に、県が実施しているもので、参加された皆さんは活発に意見交換をしていました。



活発な意見が飛び交いました

固定資産評価審査委員会委員

町の固定資産評価審査委員会委員に坂本 佐栄重さんが8月1日付けで就任されました。



皆さんの温かいご声援、ありがとうございます。

上三川町社会福祉協議会



福美ちゃん

朗読初級講座

受講生一同

920円(第1回)

匿名

20,000円(第2回)

新井 柔三

40,000円(第3回)

まじゅう
善意銀行(敬称略)